

青い波北陽台

令和 7 年 4 月 3 0 日 発行
長崎県立長崎北陽台高等学校
西彼杵郡長与町高田郷3672
TEL 095-883-6844
FAX 095-883-0776
発行責任者 長 池 一 徳

『学問のすすめ』のすすめ

校長 長 池 一 徳

昨年 7 月に新紙幣が発行されて、財布に混在する新旧のお札に違和感がなくなってきましたが、同じ一万円札でも渋沢栄一より福沢諭吉の方に、まだ重みを感じてしまうのは私だけでしょうか？

「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」という有名な一節でお馴染みの、『学問のすすめ』という明治期の大ベストセラーがあります。ところが、私はこの本を最後まで読んだことがありませんでした。そんな時、書店で『現代語訳 学問のすすめ』（福沢諭吉 齋藤孝 著 ちくま新書）を見つけ、新たな気持ちでページをめくっていくと、福沢諭吉が現代の私たちの生き方について問いかけているように感じました。



出典 フリー百科事典『Wikipedia』

さて、冒頭の「天は人の上に人を造らず…」ですが、諭吉が言いたいことは、自由・平等の大切さだけではなさそうです。むしろ現実には「天と地」の差ほどに、人には差があると述べています。本来、人は対等な存在ではあるが、社会的分業を営むに際して、人々には責任の軽重が発生する。それが「責任」の重さなのです。そして責任の重さと権限の範囲は等しいものになります。責任の重さとは、学問の力の有無によって生じるものであって、それは天から与えられた約束ではない。人にある差異は、その人の働きに与えられたものなのだ、というわけです。

では、そもそも「学問」とはどのようなものをいうのでしょうか。学校の成績のことでしょうか？諭吉の生きた幕末から明治にかけては、学問といえば難しい漢学や和歌のことを言いましたが、ただ古典や和歌をよく知るだけでは、それは現実の生活に程遠い、単なる「雑学」の域を出ません。問題は、それらを通じて何を学び問うかです。

福沢諭吉の勧める学問というものは、「天の道理を知り学ぶ」ということに尽きるということではないかと思います。大切なことは、それらを通じて「何を学び、どう活かすか」です。そして世の中の人々が「天の道理」をわきまえること。それこそが「学問」であるのだと思います。

「天の道理」と言いましたが、多様な生き方、何が正解で何が安心なのか、混迷を極める現代では、心を安定させて生きていくということが一層大切になってきています。そのためには、私たちは社会と自分との関係をしっかりとつかまえて、客観的に物事を判断できる能力こそが、心の安定につながると考えた方が良さそうです。また、本書の最後には「人間のくせに人間を毛嫌いするのはよろしくない」という言葉で締めくくられています。そ

こでは、他人と積極的に交際し、知見を広めて、この社会全体を良くしていこうではないかという明るい展望が語られています。

長崎北陽台高校では、普通科、文理探究科に関わらず全ての生徒が探究活動を軸とした「学び」に勤しんでいます。そこには決まった答えに満足せず、疑問や仮説を徹底的に突き止め、共に学ぶ仲間と協働する喜びや社会に貢献する誇りを得るチャンスがあると気づいて欲しいと思っています。「わからない。できない」とあきらめることなく、地道に続けていく力は、日々の「学び」の生活から身につけていくものです。本校のスクールポリシーである「知力・徳力・体力」の修得へ貪欲に挑む、生徒の皆さんの躍動に期待します。

< 新転任の先生方のご紹介 >

令和7年度の異動に伴い、9人の新たな職員が着任しました。よろしくお願いします。(敬称略)

職	名 前	クラス担任	担当教科	部活動	前任校
校 長	なかいけ かずのり 長池 一徳		日本史		児童生徒支援課長
教 諭	さかもと なおのり 坂本 公應	2-5正担	国 語	放 送	長崎北高校
教 諭	えがしら たくや 江頭 卓也	2-1正担	保健体育	サッカー	島原商業高校
教 諭	なかかわ たくや 中川 卓也	3-7正担	英 語	ハンドボール	佐世保南高校
教 諭	もりした ふみや 森下 史也	2-7正担	数 学	サッカー・写真	五島高校
教 諭	ひらの か ほ 平野 花穂	1-7副担	化 学	バレーボール	新規採用
教 諭	なかむら ゆうたろう 中村 裕太郎	2-2 副担	数 学	剣 道	新規採用
教 諭	ながはし ゆう か 永橋 優夏	1-4 副担	保健体育	バスケットボール	新規採用
主任主事	つるみ よしたか 鶴見 吉孝				鳴滝高校定時制夜間部

< 長崎北陽台高等学校スクール・ポリシー >

令和7年度の本校の教育活動基本方針(スクール・ポリシー)を、以下のように定めました。

校 訓 (二綱・三領)

二綱「自学・創造」 三領「やさしく・きびしく・たくましく」

1. グラデュエーション・ポリシー (育成したい生徒像)

よりよい人生を創造するとともに、長崎県をはじめ世界の持続的な成長・発展に貢献するために必要な資質・能力である、「知力」・「徳力」・「体力」をバランスよく身に付けた生徒を育成します。卒業時に生徒に身に付けさせたい資質・能力の内容は次の通りです。

- ①「知力」は、自分の希望する進路を実現するために必要な学力はもとより、学んだことを活用して新しい価値観等を創造していく力と意欲をさします。
- ②「徳力」は、社会的課題や学術的疑問を解決するために必要な、情報を収集・分析する力、協働する力、持続する力、実践する力などをさします。
- ③「体力」は、変化の激しい社会を生き抜くための基盤となるものであり、持久力などの総合的な身体能力とスポーツに親しみ健康に生きようとする姿勢をさします。

2. カリキュラム・ポリシー（教育活動の方針）

卒業時に求める資質・能力が生徒に身に付くように、3年間を見据えて、次のような方針で教育活動を行います。

- ① **各教科**：計画的に教育活動を行うとともに、生徒の主体的・対話的で深い学びを支援します。
- ② **探究的な学び**：大学や地元自治体、企業などと連携するとともに、生徒の主体的・対話的で深い学びを支援します。
- ③ **特別活動**：計画的にホームルーム活動や生徒会活動、学校行事に取り組ませるとともに、生徒の主体的・対話的で深い学びを支援します。

3. アドミッション・ポリシー（求める生徒像）

本校に入学する生徒には、次の資質・能力を求めます。

【普通科】

- ① 本校が育成したい生徒像への共感と十分な理解を備えた生徒
- ② 本校の教育活動に取り組むための基礎学力と確立した生活習慣を備えた生徒
- ③ 本校の部活動や学校行事等に取り組むための基礎体力と活動意欲を備えた生徒
- ④ 本校で自分を伸ばし他者を尊重しようとする意欲と態度を備えた生徒

【文理探究科】

- ① 本校が育成したい生徒像への共感と十分な理解を備えた生徒
- ② 本校の教育活動に取り組むための高い学力と確立した生活習慣を備えた生徒
- ③ 本校の部活動や学校行事等に取り組むための基礎体力と活動意欲を備えた生徒
- ④ 本校で自分を伸ばし他者を尊重しようとする意欲と態度を備えた生徒
- ⑤ 社会の中の多様な事象に対して問題意識を持ち、旺盛な好奇心と探究心で多面的に見つめ、その問題の解決を模索しようという情熱を備えた生徒

< 令和7年度 入学式 ～ 第47回生 281名が入学 ～ >

4月8日(火)、第47回生の入学式が行われました。今年から新しくなった制服に身を包み、緊張した面持ちで、吹奏楽部が演奏する曲に合わせて入場し、今年度も在校生が「大地讃頌」の合唱で新入生を歓迎するところから式が始まりました。



新入生の入場

今年度着任した長池一徳校長先生から新入生281名の入学が許可されたのち、新入生を代表して平原侑真さんが宣誓を行いました。これから3年間、長崎北陽台生として、学習や部活動、学校行事などに一所懸命に取り組み、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。



大地讃頌の合唱



入学許可



新入生代表による宣誓

< 令和7年度 PTA総会の案内 >

5月16日(金) 13:00～ 受付開始【各教室にて】

13:10～ PTA講演会 (講師:スクールカウンセラー 大町あかね 先生)

13:40～ PTA総会・学年PTA・学級懇談会(16:00終了予定)

16:10～ 駐車車両の一斉移動開始

ご多用中とは存じますが、ご出席よろしくお願いいたします。(詳細は後日Classiにて配信予定です。)

お願い 例年、全学年で開催するため駐車場に入りきれない状況にあります。保護者の方々に
乗り合わせや、公共交通機関の利用にご協力ください。また、近隣の商業施設には駐車
しないようお願いします。

< 文理探究科ガイダンス >

4月11日(金)7校時、文理探究科の1年生から3年生が体育館に集まり、文理探究科ガイダンスが行われました。

文理探究科の2年生からは、長崎外国語大学や長崎大学水産学部での研修および研修旅行などの1年生で実施される活動の説明がありました。

文理探究科の3年生からは、理数探究・国際探究それぞれで実施されるプログラムの説明や課題研究の活動内容が紹介されました。



<歓迎レクリエーション>

4月25日、本校グラウンドにて歓迎レクリエーションが行われました。今年度初めての試みでしたが、生徒が思う存分、力を発揮したとても有意義な時間だったように思います。

まず初めに、新入生代表の2人が頼もしくそしてユーモアあふれる挨拶で場を和ませてくれました。そして、吹奏楽部歓迎演奏の後のレクリエーション（「長崎北陽台高校クイズ」「おにごっこ」「じゃんけん列車」）では、クイズに勝利して喜ぶ生徒たち、見事800人を超えるじゃんけん列車の先頭に教職員、など生徒同士や生徒と教職員の交流が深まり大いに盛り上がりました。





その後、応援活動として、ラグビー部が出場する「サニックスワールドラグビー交流大会」の壮行式が行われ、サッカー部主催による“サッカー部 vs ラグビー部”のリレー対決が行われました。全校生徒が一生懸命声援を送り選手たちの健闘を祈りました。



昼食はグラウンドや中庭等も開放し、さわやかな春風の中、おいしいお弁当とたくさんのお菓子を楽しく食べていました。なかには、校長先生と昼食を共にする生徒もいました。

午後は、合唱コンクールの練習を行い、若々しい歌声が響きわたりました。

Decide Act Grow!

長崎北陽台

47回生

Ⅰ学年 朝野 美夏

47回生のみなさん、4月が終わろうとしています、長崎北陽台高校での生活はいかがですか。始まったばかりで慣れないことも多く、環境の変化に対応できない人もいます。多くの先輩もそうであったように、少しずつ順応してくれると信じています。まずは健康管理をしっかり行い、高校生活のリズムをつかみましょう。

さて、導入期指導は到達度テストを皮切りに、各分掌主任やOG教員の講話、校舎案内、図書館オリエンテーション、タブレット設定を行いました。その中で、学年スローガン「Decide Act Grow」を紹介し、スローガンに込めた思いを伝えました。変化の激しい時代において状況を観察(Observe)・判断(Orient)し、意思決定を行い(Decide)、実行(Act)することが課題解決の糸口になるという考えからきています。高校3年間で様々な経験を通して、状況に応じて考え、行動できる人になってほしいと思います。



導入期指導の終わりには、クラス対抗の校歌コンクールを行いました。どのクラスも練習時間はわずかしかありませんでしたが、素晴らしい歌声を響かせてくれました。これを機に、クラスの友人との交流がより深まることを期待しています。



○「学習のビジョン」について

教室に「学習のビジョン」を掲示しています。いつでも確認できるように Teams でも配信しています。みなさんが少し先を見通して学習できるように、各教科の学習内容と取り組むべき事項をまとめました。到達度テストでのアンケートでは、家庭学習の必要性をすべての人が感じているようです。授業も本格的に始まりましたので、学習のビジョンを参考にしながら、計画的に学習に臨みましょう。

Have grit. Don' t be out of time.
Bear your own fruit and give it to others.

2 学年 下條 尚子

早いもので新学期の1か月が経過しようとしています。2年生は、クラス開き後、早速授業を開始しました。クラス替えがあったため、昨年度と同じ顔合わせの人、初めて言葉を交わす人などの様々な状況があり、少し緊張した雰囲気がありました。と同時に、さすが2年生、積極的に仲間づくりに励む姿が見られています。4月中旬以降、実施が早まった合唱コンクールへ向けて少しずつ練習が始まりました。昨年度の経験を活かして、系の生徒がリードしながら計画的に練習を進めています。

学年開きの学年集会では、学年団の職員が自己紹介し、その後学年主任より話をしました。下の画像は、その際に使用したパワーポイントのスライド2枚です。学年スローガンに加えて、今回は2つ、メッセージを添えました。GRIT とは、粘り強さを表す単語で、困難に立ち向かう姿、物事を諦めず続ける姿、目標を見据える姿、物事を成し遂げる姿を表します。今年は目標達成へ向けて、粘り強く努力し、力を蓄える年です。スライド内の” out of time” は「時間切れ」の意味。残された貴重な時間はすぐに去りゆきます。日々を大事に過ごしたいものです。そして、最終的には社会に貢献してゆく未来の姿に期待します。新学期は、気候も変わりやすく、生活のリズムが乱れがちです。最初のスタートはぼちぼちと。悩みは成長の証し、生徒の皆さんを全校職員一同で支えていきます。保護者の皆さま、ご支援よろしくをお願いいたします。

Have GRIT!

Don' t be out of time!!

**Bear your own fruit and
give it to others.**

ぼちぼちいきましょう。

時には悩みもある。

声かけてください。

**疑問が生じたら、不満より、
提案を😊**

勝負の年・成長の年

3学年主任 山口 貴明

45回生の皆さんにとって勝負の年がやってきました。最上級生として、そして受験生としての自覚は備わっていますか？

今年の1年間は皆さんの今後の人生において大きな意味を持ってくると思います。これまでの2年間で培ってきた学力や体力、経験や人間性といったものを大きく飛躍させる1年です。何事にもチャレンジする。失敗を恐れず、自分の可能性を信じて突き進んでください。

今年の大きな目標は45回生全員の卒業と希望進路達成です。そのためには皆さんの「人間力」の向上は欠かせません。受験を通して人間力を磨く。今年は特に、多くの人たちが皆さんを気遣い、支えてくれると思います。それを当たり前だとは思わず、感謝して、日々を過ごしてください。すべてが終わった時に、高校生活の意味を感じられる、感動的な1年であってほしいと願っています。

さあ、いよいよ勝負の年が始まります。これまであった当たり前のこと、学校行事や部活動も一つひとつが二度と経験できないものになっていきます。一日一瞬を大切に、充実した1年間にしよう。皆さんの成長が楽しみです。期待しています。

5月の主な行事予定

- 8日(木) 防災避難訓練
- 12日(月) 合唱コンクール
学校公開(~5/16)
- 13日(火) 自然科学/人文社会講義(1・2年文理探究科 ⑥⑦校時)
- 14日(水) 長崎外国語大学研修ガイダンス(1年文理探究科 ②③校時)
夏服受け渡し(1年) 内科検診(3年)
- 15日(木) 生徒総会 内科検診(2年)
- 16日(金) 金曜日⑤~⑦の授業
午後:PTA 総会・学年PTA・学級懇談会
- 20日(火) プレゼンテーション講習会(2年文理探究科) 内科検診(1年)
- 21日(水) ポロシャツ受け渡し(2・3年)
- 27日(火) 高総体壮行式
- 28日(水) 代休(5/31)
- 30日(金) 午前:授業
高総体開会式(佐世保)
- 31日(土) 高総体1日目

